

令和4年4月に着任した学校長の川井俊之です。よろしくお願いいたします。校舎から法隆寺を望むことができる本校は、今年創立135年目を迎えます。令和4年度は新1年生98名を迎え、全校児童654名でスタートしました。昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症対策に努めながら、児童の学びを止めることなく教育活動を進めて参ります。

本校は、「爛々瞳輝かせ笑顔であいさつし合いいきいきと自ら学ぶ子の育成」を教育目標に、「子どもたちがさらに爛々と輝く学校」を目指しています。また、児童には爛々と瞳を輝かせるための合言葉として、A（あいさつ）K（けじめ）R（礼儀）を折に触れて伝え、確かめています。この合言葉を大切にしていれば、きっとみんなが笑顔で楽しい学校生活を送れるものと考えています。こうした教育目標や合言葉の根底には、聖徳太子の時代から受け継がれ大切にされてきた十七条憲法の第一「和を以て貴しとなす」の心が流れています。

学校の教育目標のもと、子どもたちは、本校で学習していきます。ただ、多様化の時代、たくさんの方のことを子どもたちは考え、自ら判断していかなければならない時もあるでしょう。時には悩むこともあるでしょう。ただそんな時も、一人で考えるのではなく、まわりの人たちと一緒に考え、乗り越えていってほしいと思います。学校で学習することは楽しいなとみんなが思えるような斑鳩小学校になるよう努力していきたいと思っています。

学校の教育活動の深化・充実のためには、保護者や地域のみなさまのご理解・ご支援が必要です。これまでに引き続き、学校が地域住民等と目標やビジョンを共有し、地域と一体となって子どもたちを育む「地域とともにある学校づくり」を進めていきたいと考えています。

今年度も、教職員が教育目標に向かって一丸となり、保護者や地域のみなさまとも連携を図りながら教育活動を推進してまいります。本校の教育にご理解とご協力の程よろしくお願いいたします。